

Coastal Engineering Journal Citation Award を授与されました(2017/10/25)

テーマ：海岸工学，2011 年東日本大震災，津波防災

URL：<http://www.worldscientific.com/worldscinet/cej>

平成 29 年 6 月 27 日に 2016 Coastal Engineering Journal (CEJ) Citation Award が、当研究所 災害リスク研究部門の今村文彦教授、サッパシー・アナワット准教授(津波工学研究分野)と越村俊一教授、マス・エリック准教授(広域被害把握研究分野)が執筆した論文に授与されました。Coastal Engineering Journal (CEJ) の Citation Award (引用賞)とは、最近 5 年間に CEJ に掲載された論文の中で、最も引用数が多い論文に与えられる賞です。受賞した論文は、宮城県内における 2011 年東北地方太平洋沖地震津波の現地調査報告及び津波被害の特徴を解明し、今後の復旧復興、津波防災対策を提案した為、幅広くその後の多くの研究に役に立つことになり、多数の論文に引用されました。論文のタイトルと著者名は以下の通りです。

タイトル：Damage characteristic and field survey of the 2011 great east Japan tsunami in Miyagi prefecture

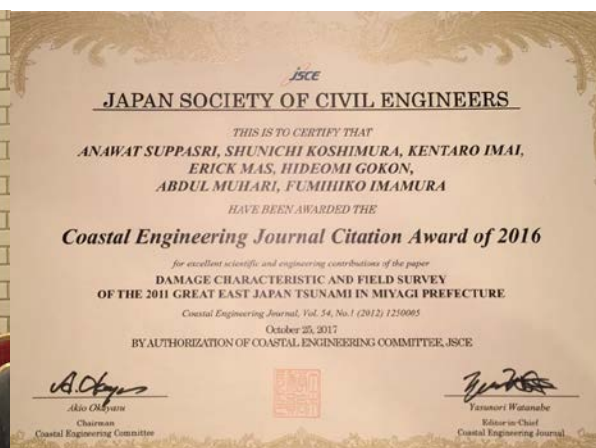
著者：Anawat Suppasri, Shunichi Koshimura, Kentaro Imai, Erick Mas, Hideomi Gokon, Abdul Muhari, Fumihiko Imamura

(下線は本研究所所属教員)

授賞式は、平成 29 年 10 月 25 日に札幌市 TKP 札幌駅カンファレンスセンターで開催された「第 64 回海岸工学講演会」において行われました。



授賞式の様子



賞状

尚、同じ研究グループは過去に、同論文雑誌による 2010 CEJ Award (最優秀論文賞)を授与されています。

詳細は以下の通りです。

<http://www.worldscientific.com/worldscinet/cej>

文責：サッパシー アナワット (災害リスク研究部門)